

第56回スカイツリーライン薬物療法研究会

STLAP研究会

【日 時】 2026年 7月 2日 (木) 19:10~20:50 (18:40 受付開始)

【開催方法】 Zoom ウェビナー配信 (事前の参加登録をお願いします)

【会 費】 300円 (看護師など無料: 事前申し込みが必要ですので裏面を参照して下さい)

テーマ:免疫性血小板減少症について学ぼう

免疫性血小板減少症(ITP)は、入院・外来を問わず遭遇する機会があり、病態の多様性や治療選択肢の拡大により、薬剤師としての関わり方がますます重要になっている疾患です。特に近年は、トロンボポエチン(TPO)受容体作動薬をはじめとした治療薬の普及に伴い、食事・サプリメント・併用薬との相互作用がアウトカムに大きく影響するケースも増えています。血小板数の変動に応じた薬剤調整の考え方やステロイドやTPO受容体作動薬の使い分け、食品や多価陽イオンとの相互作用に関する具体的な指導方法、患者背景に応じた服薬支援の工夫など現場で迷いやすいポイントも少なくありません。そこで今回、ITPの疾患の整理から最新治療、さらに治療薬と食品の相互作用に関する実践的な指導ポイントまで、薬剤師が日常業務で直面する疑問に焦点を当てた講演会を企画いたしました。明日からの服薬指導や多職種連携に直結する知識を深めていただける機会ですので、一緒に学びましょう。

STLAP研究会 とは

東武スカイツリーライン・伊勢崎線沿線の埼玉県東部地域における病院・薬局薬剤師の連携強化を図るために本研究会を発足しました。薬学生や他の地域からのご参加も大歓迎です。ぜひ、ご参加下さい。



19:00~19:10 情報提供

旭化成セラピューティクス株式会社

19:10~19:20 【Opening】

STLAP研究会 代表世話人/草加市立病院 薬剤部長 木村 直也 先生

19:20~20:50 座長

草加市立病院 薬剤部 本石 寛行 先生

19:20~19:50

『薬剤師として知っておきたい食品と薬の相互作用(仮)』

～きちんと指導できていますか?～』

横浜市立大学附属病院 薬剤部 係長 安島 秀友 先生

19:50~20:50

『その指定難病、治療できます免疫性血小板減少症(もう紫斑病とは言いません)』

上尾中央総合病院 血液内科 科長 泉福 恭敬 先生

【共 催】 STLAP研究会 旭化成セラピューティクス株式会社 草加市薬剤師会

【参加申し込みについて】

参加ご希望の方は下記に従って、いずれかの方法で必ず事前申し込みをして下さい。

締切は、**2026年6月30日(火)21:00** ですのでご注意ください。

本研究会では、**薬剤師は**参加申し込みと参加費の支払いに【Peatix】というイベント開催のシステムを利用しています。参加登録の際に、Peatixへの登録などが必要になりますのでご了承ください。登録は無料になります

●2次元コードからお申し込みの場合

右記2次元コードを読み取っていただき、リンク先のサイトよりお申し込みください

参加申し込み用2次元バーコード ↓ 直接リンク→

<https://peatix.com/event/4975583/view>

薬剤師以外の2次元コード



薬剤師以外の**医師・看護師**などはこちらから読み取ってご入力ください・Peatixは使用しません



●インターネット上で検索する場合

検索サイトで【peatix STAPL研究会orスカイツリーライン研究会】と入力し、リンク先よりお申し込みください



オンライン参加の出席確認について: Web研修会にて発行されるキーワードを全て当日中に所定のフォームに入力し送信して下さい。キーワードが合致しない場合、ならびに当日中に送信・登録が確認できない場合は受講・出席は認められませんのでご注意ください。なお、Zoom視聴によるID個人名が確認できない場合には受講は認められず、単位の送付はない場合がありますのでご注意ください。

受講単位について: 薬剤師研修センターの単位は、PECS(薬剤師研修・認定システム)の登録が事前に完了していないと、受講単位が付与されませんのでご注意ください。また90分のログも必要になりますのでご注意ください

個人情報の取扱いについて: ご視聴に際し入力頂いた内容をもとに、製品に関連する情報の提供・収集を実施させて頂く場合がございます。これ以外には個人情報の利用、もしくは第三者への提供は致しません。

ご不明な点は、【代表世話人 木村直也(草加市立病院 薬剤部)】(naokimura3310@gmail.com)宛までメールをお願い致します。